



就労移行支援事業始まる

～ゆいの里吉田にて～

平成二四年度四月より、新事業を始めることになりました。
かねてより、自立に向けて一般就労を希望する人が増えたため、「就労移行支援」を開設してはどうかという話がありました。
その後、何方所も施設の視察研修に赴き、行政機関との連絡を繰り返し、やっと一月末の臨時総会で承認を受け、晴れて四月より無事開設の運びとなりました。
初年度は定員十名のところ八名より始め、「就労移行支援」に新しく入った方、B型事業から移った方それぞれが、今まで以上に責任感とやりがいを持って、張り切っています。
プログラムとしては、一般就労を目指して履歴書の書き方・面接・常識問題・パソコンの基礎などの学習、一般企業での実習、研修などを予定しており、今までの作業もより効率的にこなしていけるようにしていきたいと思っています。
二年間という短い期間に、少しでも成果が出せるよう職員共々頑張りますので、ご指導・ご支援をどうかよろしく願います。



職員研修報告

「第1号職場適応援助者」養成研修～IN大阪

平成二四年度二月二十日から二月二十五日までの一週間、大阪で開催された、「第1号職場適応援助者（シヨブコーチ）研修」に参加しました。
「第1号職場適応援助者」とは、障害者が企業に就職するために、障害の特性、企業での支援方法などを相互に理解し合い、企業の一員としてよりスムーズに適応することができるよう、障害者と企業の橋渡し役の育成を目的とした研修です。
研修内容は、身体・知的・精神・発達障害等の特性と職業的課題、また企業側からも福祉と連携した障害者雇用の要望と現状等の説明を受けました。
研修の後半では、実際に企業に赴き見学・実習を行ったのですが、「コクヨ」「JR西日本」「シャープ」「ダイキン」「パナソニック」など、一部上場の会社が名を連ねている中で、今回は「パナソニック交野」に赴き、企業における支援の実態を実習することになりました。
ここでは全社員、四四名中三一名が障害者という驚くべき割合で、健常者と障害者の方たちがどちらも活き活きと仕事に取り組んでいる姿が印象的でした。
今回の「職場適応援助者」としての作業指導・支援方法をはじめ、支援計画・支援記録・フォローアップなどについて学んだことを活用して「就労移行事業」の八名とともに頑張っていきたいと思えます。



平成23年度下半期 活動報告

3月13日(火)
防火訓練



12月6日(水)
忘年会
弁天町「かどや」にて



10月23日(日)
吉田産業祭



10月2日(日)
隣保館まつり



3月13日(金)
さくら餅の大量生産



11月3日(木)
コスモスまつり



10月11日(火)
防災訓練



これからの予定

- 4月 お花見
視察兼慰安旅行（高知方面）
- 5月 NPO法人結の会 通常総会
正光会宇和島病院 青葉祭参加
- 6月 防災・防火訓練
- 9月 ヤマト福祉財団主催
パワーアップフォーラム参加
- 10月 隣保館まつり
でちこんか参加
- 11月 コスモスまつり
正光会宇和島病院 文化祭参加
- 12月 防災・防火訓練
- 2月 レクレーション

職員紹介

☆就労移行（ゆいの里 吉田）
就労支援員 山崎 孝行
職業指導員 小清水 澄代
生活支援員・調理 富永 小夜子

☆就労継続支援B型（ゆいの里 三間）
目標工賃達成指導員 山本 貴子
職業指導員 松岡 洋右
大西 満治
今西 日出夫

生活支援員 山下 みい子（兼任）
調理 大西 京子

☆兼任
所長 山下 みい子
サービス管理責任者 今西 光一
事務 赤松 信二
送迎運転手 中尾 文則
山本 正文

以上の職員体制で頑張ります。

あしがき



三月中のバタバタがたたり、半期に一度の「ゆいの里だより」の発行も遅れてしまいました。
「就労移行支援」事業が今年度より始まり、二年の間には何とか就労の実績が残せるように頑張りたいと思います。
五月には「通常総会」を行います。正会員の皆様にはご面倒をおかけしますが、ご出席のほどよろしく願います。